

## ADSL モデム-MS へのアクセス手順

ADSL モデム-MS は、ご使用のパソコンからログイン可能な状態で起動し、機器の状態を確認することができます。

### <注意>

本手順により起動すると、ADSL モデム-MS はパソコンからログイン可能な状態で起動します。(このとき、「PPP」の LED が緑と橙の点灯を繰り返します。)この状態では、ADSL 回線を使用したインターネット通信を行うことはできません。(プロバイダに接続することはできません。)インターネット通信を行うためには、通常の起動方法で ADSL モデム-MS の電源を入れなおしてからご使用ください。

- (1) 本体の INIT スイッチを針金や楊枝のような細いもので押しながら、電源スイッチを ON にしてください。



**⚠ 注意** 針金や、楊枝の先端で指先などをつかないように取扱にはご注意ください。

- (2) ADSL モデム-MS の起動時のセルフテストが完了した後に、前面 PPP の LED が緑と橙の点滅を繰り返します。これが確認できたら、ADSL モデム-MS にアクセス可能です。(PPP LED が消灯したままの場合は、再度、(1)の手順で INIT スイッチを押しながら電源を ON にしてください。)
- (3) ご使用のパソコンと、ADSL モデム-MS を 10BASE-T ケーブル (LAN ケーブル : ストレート) で接続し、パソコンを起動してください。(パソコンのネットワーク設定で「IP アドレスを自動取得」にしておいてください。)
- (4) パソコン上でブラウザを立ち上げ、URL : 192.168.1.1 にアクセスしてください。



(上記は、Internet Explorer 6.0 の場合です。アドレスの欄に直接 192.168.1.1 と入力してください。)

- (5) ユーザ名/パスワードの入力画面が表示されたら、ユーザ ID/パスワード (root/root) を入力してください。(アクセスできない時は、パソコンを再起動してください。)

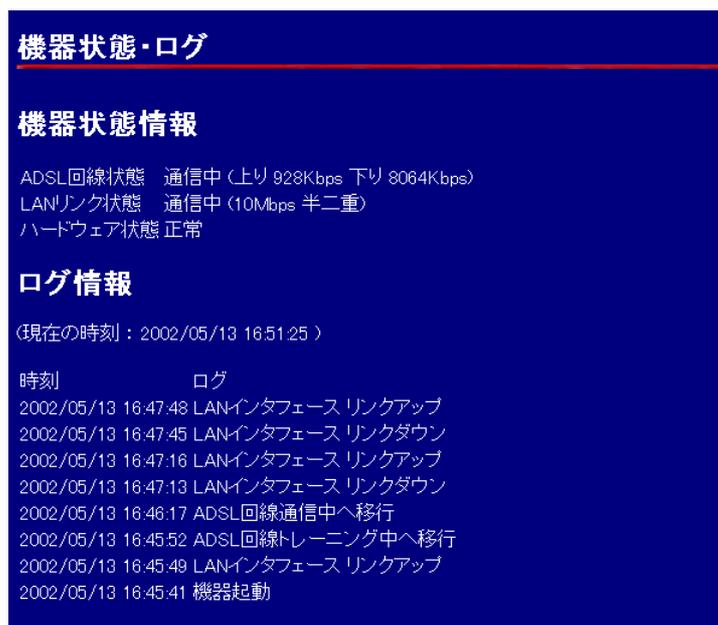


(上記は、Windows 98 SE の場合です。その他の OS の場合は若干画面のイメージが変わりますが、入力する内容は同じです。)

- (6) 表示されるメニューから「機器状態・ログ」をクリックしてください。



- (7) 以下のような画面が表示されます。内容をご参照ください。



### 機器状態情報：

- ADSL 回線状態  
現在使用中の ADSL 回線の状態が表示されます。  
「通信中」 ..... 局側装置との接続が確立しています。上り、下りの回線スピード<単位 kbps>も表示されます。(実際のスループットとは異なります。)  
「トレーニング中」 .. 局側装置と間で、接続を確立するためのトレーニングを実行中です。  
「接続待ち」 ..... 局側装置との接続応答待ちです。  
「アイドル」 ..... ADSL 回線側の動作が停止しています。
- LAN リンク状態  
現在の 10BASE-T LAN インタフェースの状態が表示されます。  
「通信中」 ..... LAN 側の接続が確立しています。  
「停止中」 ..... LAN 側の動作が停止しています  
「異常」 ..... LAN 側に何らかの異常が発生し、停止しています。
- ハードウェア状態  
本装置のハードウェア状態が表示されます。  
「正常」 ..... ハードウェアに問題がなく、正常に動作しています。  
「異常」 ..... 何らかの異常が検知されています。

### ログ情報：

- 本装置が起動直後からメモリ上に蓄積しているログの内容が最新のものから順に表示されます。ログと共に表示される時間は、絶対時間または機器起動時点を 0 時とする相対時刻です。(プロバイダ/局側の設備によって変わります。) 尚、記録されているログは、電源 OFF で消去されます。